

資格検定 News Letter

2022, May Vol.03

最近の気になる「言葉」

水素エンジン

トヨタとヤマハはガソリンの代わりに水素を燃やすという、水素V8エンジンを公開。二酸化炭素をほとんど排出しないというエンジンで、本校でも学ぶ、従来の内燃機関技術が使える。

水素エンジンはガソリンエンジンの代用になる上、ガソリンよりも水素のほうが、燃焼スピードが早く、結果的にエンジンのレスポンスが高いといわれている。



「正論」では心は癒やせない

朝日新聞の記事に見つけた言葉である。

「千羽鶴を折ってウクライナ大使館に届けようとした障害者施設の人々が、「善意の押しつけ」「自己満足」などといった強い言葉で非難されているという。戦地で苦しんでいる人々に今、現実的に求められているのはお金なのだからと。」

私たちは誰もが「解」のない世界を生きている。思いがすれ違うことも、間違えることもある。しかし、できることを真摯に模索する人を断罪し、

「解」を押しつける権利は誰にもない。

自分の行いが他者からどう見られるのか。いつも気にかけて、疑心暗鬼になっていては、生きづらい。

ちゃんとものが言えないから泣いているのである。言えるくらいなら泣きはしない。

泣いてばかりだとわからない、ちゃんと言いなさい、と言うのはおかしいと言うこと。他者にどう振る舞い、どう言葉をかけるのか。

自分の価値判断で何事も理解しようとすれば、相手の立ち位置を探れない。訳のわからないものを、わけのわからないまま受け入れることは、大切だが、難しい。

なぜ、約束を守れないのか。なぜ、じっと座っていないのか。なぜ、私の言うことを聞いてくれないのか。